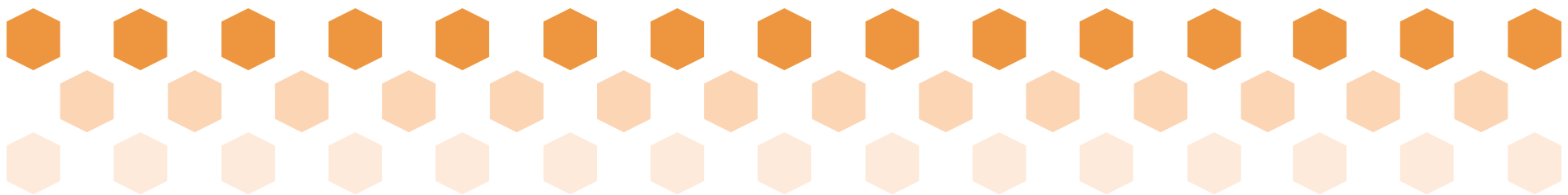


飲食店等に対する 農林水産省の多言語対応について



2018年12月20日

農林水産省
食料産業局

飲食店等における多言語・多文化対応への支援

- 多様な食文化や食生活の対応など、飲食店等におけるインバウンド対応を促進するため、ガイドブックを作成し、冊子や農林水産省ホームページ上で公表・普及。
- また、全国でセミナーを開催し、飲食事業者等へ情報提供。（27年度：全国7カ所211人、28年度：全国5カ所512人、29年度：全国9カ所506人）

●ガイドブックについて

○H27年度
(28年3月発行)



インバウンド対応基礎編として、多様な食文化や食生活等について基本的な情報を掲載。

○H28年度
(29年3月発行)



インバウンド対応応用編として、外食事業者の優良事例を中心に掲載。

○H29年度
(30年3月発行)



食を中心に地域が一体となったインバウンド対応に取り組んだ優良事例を中心に掲載。

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/index.html>

ガイドブックの活用例

○ガイドブックでは、現場の優良事例等も多く紹介しているが、中でも提示するだけで通用する食べられない食材のチェックリストが好評。

●指差しコミュニケーションツールについて

アレルギーの有無を聞く
コミュニケーションツール① food allergy

アレルギー源になりやすい食材と、宗教上の戒律にかかわるおなじみの食材をリストアップしました。このページを注文時に提示し、外国人のお客さまが食べられないものを確認しましょう。

Is there anything you cannot eat?
有不能吃的東西嗎？/有不能吃的东西嗎？
드시지 못하는 것이 있습니까?
มีอะไรที่คุณทานไม่ได้ไหม (ครับ/ค่ะ) ?

食べられないものはありますか？

肉類 / meat

牛肉 beef 豚肉 pork

鶏肉 chicken 鴨肉 duck

魚介類 / sea food

魚 fish 鮭 salmon 鯖 mackerel

貝 shellfish イカ squid 海老 shrimp 蟹 crab イクラ salmon roe 鮎 abalone

ナッツ類 / nuts

カシューナッツ cashew nut 胡桃 walnut

落花生 peanut

蕎麦 / buckwheat

蕎麦 buckwheat

野菜類 / vegetable

山芋 yam 松茸 matsutake

根菜類 root vegetables キノコ類 mushrooms

果物 / fruit

オレンジ orange キウイ kiwi fruit 林檎 apple バナナ banana 桃 peach

その他 / other

卵 egg 乳製品 dairy product 小麦 wheat 大豆 soybean

胡麻 sesame seed ゼラチン gelatin 蜂蜜 honey

宗教上食べられないモノ

牛肉 beef 豚肉 pork 羊肉 mutton 馬肉 horse meat 猪肉 wild boar meat 鹿肉 venison 鶏肉 chicken 鴨肉 duck

酒類 alcohol 魚 fish 海老 shrimp 蟹 crab 貝 shellfish タコ octopus イカ squid 鱈、穴子、ナマス eel, conger eel, catfish

五葷® / five pungent roots

卵 egg 生肉 raw food ニンニク、ニラ、ネギ(アサツキ)、玉ネギ、ラッキョウ garlic, chive, green onion, onion, leek

注意
特定の食品を摂取したときに、皮膚や消化器、呼吸器などに異常が起これるが食物アレルギーです。おなじ症状としては、かゆみやじんましん、腹痛、吐き気、下痢、咳やぜん息(ゼーゼー)、呼吸困難、くしゃみ、目のかゆみなどが挙げられます。とくに、アナフィラキシーと呼ばれる急性重篤なアレルギー反応が出た場合は、生死にかかわることもあります。

※アレルギー反応時には緊急対応が必要です。119番緊急搬送、病院紹介を速やかに!

大豆は、味噌、醤油、納豆、豆腐はもちろんです。きな粉やきな豆、枝豆なども含まれますので気を付けましょう。

魚アレルギーの原因は、魚の筋肉に含まれる「パルブアルブミン」というタンパク質ですが、これはほとんどの種類に含まれています。さらに、魚のコラーゲンもアレルギーの原因となります。ですから、鰻や鮭が食べられない人は、他の魚でもアレルギー症状を起こすことが考えられます。注意しましょう。また、海苔や鰻は産卵数が多く集まります。

蕎麦や落花生はアレルギー症状が重篤であり、生命に関わるため、とくに注意が必要です。ナッツ類もそのおなじみで、ピーナッツバターやチョコレート、アイスクリームなどナッツ類が混ざっている食品、蕎麦粉を使った食品にも気を付けましょう。蕎麦は味噌などの調味料に含まれる場合もあります。